

令和6年度都立浅草高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成	・デジタル教材と一人1台端末の活用 ・主な常用漢字を書き、文や文章の中で使う力を養う ・アクティブラーニング型の授業の実施	・日本漢字能力検定への応募 ・週一回の漢字テストの実施 ・授業内でのビブリオバトル(知的書評合戦)の実施
数学	基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る	・基礎計算力を身につけさせる ・高校数学における基本的な知識の定着を図る ・習熟度別に展開した授業の実施	・外部のオンライン学習サービス等を活用し、生徒の主体的な学習を促す ・断片的に学習した内容の関連性に気づかせ、さらなる基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る
外国語	主体的・自律的な学習者を育てる	・教材や一人1台端末を活用 ・各学期に試験やパフォーマンステストを実施 ・習熟度別に展開した授業の実施	・教材や一人一台端末を活用し、生徒の主体的、自律的な学習を促す ・パフォーマンステストを評価するためのルーブリックの開発・活用
地理歴史	社会的事象や現代社会の課題に主体的に関わり、多面的・多角的に考察しようとする態度を養う。	講義型授業だけではなく、アクティブラーニング型の授業を行い、生徒が主体的に対話的な深い学びを行えるようにする。	自分の生活と学習内容とのつながりに気付かせ、社会科で学ぶ学習内容への興味・関心の向上を図る。
公民	社会的事象や現代社会の課題に主体的に関わり、多面的・多角的に考察しようとする態度を養う。	講義型授業だけではなく、アクティブラーニング型の授業を行い、生徒が主体的に対話的な深い学びを行えるようにする。	自分の生活と学習内容とのつながりに気付かせ、社会科で学ぶ学習内容への興味・関心の向上を図る。
理科	科学的に探究する力を育成するための学習活動の充実	・学習内容の自然の事物・現象を関連付ける取組 ・個別最適な学びと協働的な学びの充実	各科目間で実践している探究活動の共有 ・個別最適な学びと協働的な学びの充実の取組事例の共有
保健体育	基礎・基本の定着から応用まで個に合わせた指導の充実	全ての生徒が成長と実感を得られる授業の実現	基礎的・基本的な知識・技能の習得から、学び合い、教え合いを通じた総合的な資質や能力の育成
芸術	基礎・基本の定着と主体的な表現活動に取り組む。	・実技に関する基本的な知識と技能を身につけさせる。 ・主体的に表現しようとする態度を養う。 ・互いの作品や演奏を鑑賞し合い、芸術的感性を高める。	・自分自身と社会における芸術作品との関わりや歴史について学ぶ。 ・多くの作品を鑑賞し、自己の表現を見つめる。
家庭	生活の営みにかかわる知識と技術と見方・考え方を学ぶ。	・実技に関する基礎的・基本的な知識と技能を身につけさせる。 ・生活マネジメント力を身につける。	被服実習や調理実習を行い、よりよい生活を営むための工夫を考えさせる。
情報	問題の発見・解決に向けて、事象を情報とその結び付きの視点から捉え、情報技術を適切かつ効果的に活用する力を育む。	・科学的な理解に基づく情報モラルの育成を図る ・言語活動の充実、実践的な能力と態度の育成を図る ・プログラミングによりコンピュータを活用するとともに、モデル化やシミュレーションを通して問題の適切な解決方法を考える。	情報システムや多様なデータを適切かつ効果的に活用する力や、コンテンツを創造する力を育む。
商業	ビジネスに関する基本的な知識を身につけ、将来の進路に役立てる。	ビジネスマナー、ビジネス計算の指導を行い、ビジネスで役立つ知識を多角的に理解できるようにする。	全商簿記実務検定及び全商商業経済検定など、商業に必要な検定試験に取り組む。進学・就職時の自信につなげる。
人間と社会	より良いコミュニケーションと積極性の修得のための、体験的学習	・体験的でグループワークを主とする授業の充実 ・地域清掃などの地域貢献活動 ・互助社会のための普通救急救命講習の実施と認定 ・地場産業への理解を深める革細工体験	総合的な探究の時間と連携を図り、次年度へのキャリア育成につなげる。